2024 Reading and Writing 2A（田中）

【要約課題】Chapter 5-2 (p.29)

提出期限：7月10日（水）8:50

|  |  |
| --- | --- |
| 氏名 | 学籍番号 |
| 栗山淳 | 8223036 |

Chapter 5 (p.29) の音声を聴き、空欄（１）〜（５）に入る語句を書き入れましょう。

|  |  |
| --- | --- |
| (1) | led by a joint venture |
| (2) | Surpass the capabilities of |
| (3) | Cornerstone of wide ranging cooperation |
| (4) | Market break with |
| (5) | Are kept secret from |

Chapter 5 (p.29) の各段落の要約を書きましょう。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 段落 | 行数 | 要約 |
| 1 | ll.1-3 | 3か国の防衛大臣が木曜日に協議した計画に基づき，共同研究する次世代戦闘機の基本設計を2024年までに行うことを目指した。 |
| 2 | ll.4-6 | グローバル・コンバット・エア計画は日本とイギリス，イタリアの会社が主導して行う;。 |
| 3 | ll.7-8 | グローバル・コンバット・エア計画はアメリカ製の最新鋭の第5世代航空機の能力を凌駕することを目指している。 |
| 4 | ll.9-11 | 英国とイタリアとの会談で日本の防衛大臣はこのプロジェクトは何世代にもわたる幅広い協力の礎石であると述べた。 |
| 5 | ll.12-15 | 日本は次世代戦闘機を開発するためのパートナーを探すとき，ロッキード社から技術支援を受けることを選択したが，その後英国とイタリアに軸足を移した。このことはアメリカとの共同防衛計画を好んできた日本の歴史と異なっている。 |
| 6 | ll.16-18 | 日本の自衛隊はすでにロッキード社の戦闘機を使用しているが，その戦闘機の設計の多くhア日本側に秘密にされており，自国内で戦闘機を修理することができない。 |